

# 会員各位

ユニシス研究会 中部支部

## 2019年度 研究活動メンバー 【中部支部】募集のご案内

拝啓 日頃よりユニシス研究会活動にご協力、ご支援をいただき厚くお礼申し上げます。  
ユニシス研究会では、会員の皆様が日常業務の中で抱えている課題や新しい情報技術、働き方などをテーマに会員同士や日本ユニシスグループ社員との情報・意見交換の場、また相互研鑽の場として、各種の研究活動を推進しております。

今年度も会員企業のマネジメント層の方、およびリーダー・担当者クラスの方を対象にメンバーを募集いたします。

研究活動の成果は、来年3月6日（金）開催予定の『研究活動発表会』でご発表いただく他、特に優れた成果には、ユニシス研究会で最も荣誉ある『エッカート賞』候補として推薦されます。

ビジネスヒント発掘や企業の枠を超えた人材育成、新しい交流の場として活用いただきたく、下記要領にてお申し込みをお待ち申し上げます。

敬 具

### 1. 研究テーマ

応募いただく研究テーマは案内メールに添付されている、  
2019年度研究活動テーマ候補《中部支部》.pdf をご覧下さい。

### 2. 参加資格

ユニシス研究会会員企業（企業の方であればどなたでも参加いただけます）

### 3. 参加費用

①本年度研究活動費として1企業あたり、¥20,000.-を申し受けます。

\*参加人数に係わらず、1企業あたり、¥20,000.-

\*参加メンバー確定後、「連絡責任者」へ参加費用をご請求させていただきます。尚、請求書送付先が連絡責任者と異なる場合は  
申し込みの際に連絡欄にご記入願います。

②活動のための移動交通費、宿泊など経費は参加者負担とさせていただきます。

## 4. 申し込み方法

以下いずれかの方法でお申し込みください。

- ① EXCELに記載してメールでご返信  
添付の「2019年度中部研究活動参加申込書(EXCLE版).xlsx」  
に入力後、パスワード付与で送信願います。
- ② 巻末の申込書を印刷いただいて、記載後の文書をメールかFAXで  
送付願います。  
メールの場合はお手数ですが、（圧縮などでの）送付時の暗号化を  
施して送付願います。

⇒ 期限：2019年5月29日（水）17：00迄

## 5. 研究活動の運営について

- ①研究活動のチームは原則定員6名以上8名以下として編成します。
  - \* 期限内に定員に満たない場合、第2希望のテーマでの研究活動をお願い  
することがありますので予めご了承ください。
  - \* 異業種交流の観点からも同じテーマに同じ会員企業様が多くな  
らないように調整もさせていただきますのでご理解の程お願いいたします。

- ②主体はご参加いただく皆様です。

基本的にはグループに参加された方の自主活動で日中の業務時間内での会議  
が中心となりますのでご了承ください。また、日本ユニシスグループも  
アドバイザーとして皆様の活動を支援いたします。

## 6. 活動期間と会合回数

- ①本年5月末より2月末まで（発表会を除く）研究活動でグループにより差が  
ありますが、日中の通常業務時間内でグループ単位にて調整いただく会合と  
して15回～20回程度（60時間程度）の会合を見込みます。  
活動のテーマにもあるような「働き方改革」ではありませんが、活動自体は  
回数、時間を多く費やすことは決して良いことではありません。  
ご自分の業務に支障をきたす活動は本来の活動の形ではありません。  
ご参加いただいた皆様も限られた時間の中で効率よく活動を行っていただき  
ますよう、予めご理解いただきご参加いただきますようお願いいたします。

- ②中部支部で成立したグループの第1回目の会合は発足会を兼ねて  
5月30日（木）午後 日本ユニシス中部支社（朝日会館）で行います。  
詳細は参加申し込みをいただいた後に別途E-mail などでご案内いたします。  
年間の主な活動スケジュールは巻末に掲載していますのでご確認願います。

## 7. 1年間の主な活動スケジュール

### 4月下旬頃から 研究活動参加者募集 開始

会員企業様へ、2019年度の研究活動メンバー募集のご案内を開始します。

### 5月30日(木) 発足会 および(第1回会合)名古屋 ユニシス中部支社

事務局からチーム編成、今後の計画など説明、チームに分かれてメンバー内で自己紹介から今後の進め方などディスカッション。  
次回会合日程決めなど。終了後引き続き簡単な懇親会も予定しております。

### 7月19日(金)～20日(土) 中部グループの合同合宿 静岡 伊東市

日本ユニシスの施設「伊豆エグゼクティブセンター」にて2日間の集中合宿を行います。本合宿の最後にはそこまでの研究活動の状況をプレ発表する場を設けており、他のグループと意見交換を行います。

### 9月6日(金)～7日(土) リーダー/サブリーダー用サマースクール 静岡 三島市

サマースクールの目的は、リーダー、サブリーダーの方々の不安解消、他グループとの交流を目的としてサマースクールを行います。それまでにグループ内で活動テーマ、活動状況、今後の方向性とゴールへの目標をしっかりと議論してその内容をご報告いただきます。  
(詳細は別途リーダー・サブリーダー確定後ご案内いたします。)

### 9月下旬 各チームごとにサマースクール指摘事項の報告会(メンバーへの展開)

### 12月中旬 報告書 事前 説明会 名古屋 ユニシス中部支社

報告書の内容の精度を上げるために、第三者(出来れば研究活動経験者)などに説明して、矛盾など指摘いただきます。重要な場です。

### 1月末 研究活動報告書 提出期限

提出された後、研究活動運営委員の皆様により、活動報告書の表現力・構成力はもとより、汎用性・有効性・独創性・独自性などを考慮して査読審査をさせていただきます。最後に報告書の評価点がつけられます。3月に行う発表会の評価点とあわせて入賞チームが決まります。

### 2月末 中部支部内 研究活動(練習)発表会 名古屋 ユニシス中部支社

全国研究活動の発表会に向けて、中部支部内で独自の発表会を行います。発表会には他グループとか参加された方から、感想意見をいただきますので、それを受けて発表方法・発表資料の質向上を図れればと思います。

### 3月6日(金) 全国グループ研究活動発表会(東京:有明ワシントンホテル)

中部で行った発表の経験を生かし発表することになります。全国30チーム近くの発表は発表資料含めての発表の評価点が審査委員によって厳正につけられます。最後に先に提出した報告書の評価点とあわせて入賞チームが選ばれます。当日に発表があります。特に優れた成果を残したグループには、ユニシス研究会で最も栄誉のある『エッカー特賞』候補としても推薦されます。

## 8. その他

ご報告（発表資料含む）いただいた研究活動成果（研究活動活動報告書、プレゼン資料等）の著作権は著者に帰属いたしますが、著者はユニシス研究会が主幹する「機関誌など刊行物掲載」、「WEBサイトへの掲載」など、ユニシス研究会としての研究活動成果配布に係わる一切の権利（個人名・会社名・所属先の公開を含む）をユニシス研究会に無償で許諾するものとします。

以上

ユニシス研究会 2019年度 研究活動 テーマ候補 《中部支部》

募集番号	キーワード	テーマ タイトル例(案)	活動内容 (案)
1	音声認識	音声認識技術を活用した ビジネスの創出	AIアシスタント機能を搭載するスマートスピーカーが急速に普及し注目されている。「音声認識技術」の最新動向や活用事例について調査し、業務効率化への活用や新たなビジネスの方向性について研究する。
2	データの利活用	企業内・外に存在する データを組み合わせ、 新ビジネスについて考える	内閣府が提唱するSociety5.0実現に向けて、PDS (Personal Data Store)、情報銀行、データ取引市場という新たなデータ流通の仕組み・データ利活用が活性化してきており、既存の企業内データ、オープンデータや新たに収集できるデータを組み合わせ活用することで、新ビジネスの創出や社会課題の解決などを検討する。
3	RPA	RPAとAIとの連携	近年、RPAの導入による業務の自動化が目立ってきたが、多くは定型業務に対応しているレベルにあるのが現状です。 次期レベルとして、AIと連携して非定型業務でも一部自動化を目指していき、将来はより高度なAIと連携することで、業務プロセスの分析や改善だけでなく意思決定までを自動化できる仕組みについて研究する。
4	働き方改革	働き方改革へのITの果たす役割 人材不足克服、無人化	少子化が進み、必然的に人手不足が深刻に問題になってきている日本。 2019年4月には「働き方改革関連法案」が順次施行され、働く個人にとって働きやすい環境を構築し、ライフステージに合った仕事の仕方を選択していくことが人材確保の重要な課題となっている。
5	セキュリティ	働き方改革における企業の セキュリティ対策	企業に働き方改革が求められるようになり、様々な機器、ワークスタイルで時間、場所に囚われずに仕事ができるような環境が整ってきている。その一方で、企業の機密情報や個人情報などが漏えいする危険性は高くなる。 このようなワークスタイルの変革の中で企業が実施すべきセキュリティ対策について研究する。

**<2019年度 中部支部 研究活動 メンバー参加申込書>**

ユニシス研究会中部支部事務局 行

【 E-mail: juua-chbnul-info@unisys.co.jp / FAX: 052-204-6788 】

**2019年度 中部支部 研究活動メンバー 参加申込書**

**個人情報の取り扱いについて**

ご記入いただくお客様の個人情報は、当社(日本ユニシス株式会社)、並びに当社のグループ企業、及びユニシス研究会が 1) 本セミナーに関する連絡・確認、2) 当社および当社のグループ企業などからの製品・サービスに関する情報提供 3) イベント・セミナーなどのご案内および 4) マーケティングの目的で利用させていただきます。[ ] 記入いただいたお客様の個人情報については、当社の「個人情報保護基本方針」に従い、厳正に取扱います。なお、個人情報の開示、訂正、削除、情報提供の停止などのお申し出、その他ご質問がございましたら、下記のお問い合わせ先までご連絡いただくか、当社ホームページからお申し出ください。また、当社グループ企業への個人情報の提供、共同利用と、各社の個人情報保護方針については、下記リンク先よりご覧ください。

- ・当社グループ企業等への個人情報の提供について [http://www.unisys.co.jp/privacy/o\\_group.html#1](http://www.unisys.co.jp/privacy/o_group.html#1)
- ・日本ユニシスグループ企業 個人情報保護基本方針 <http://www.unisys.co.jp/com/group.html>
- ・ユニシス研究会 個人情報保護方針 <http://www.yuni-ken.gr.jp/privacy.html#1>
- ・当社ウェブサイトにおけるCookieおよびWebビーコン、アクセスログについて <http://www.unisys.co.jp/com/privacy/index.html>

【個人情報管理者】 ユニシス研究会事務局 事務局長 中村 能也

【お問い合わせ先】 ユニシス研究会中部支部事務局

〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄1-3-3 朝日会館9F [E-mail: juua-chbnul-info@ml.unisys.co.jp](mailto:juua-chbnul-info@ml.unisys.co.jp)

⇒ 同意チェック願います。

個人情報の取り扱いについて

同意して申し込む

⇒ 第1希望、第2希望 共 各一つを選択願います

参加ご希望 テーマ□に チェックして ください	【第1希望】	【第2希望】
	<input type="checkbox"/> 募集番号1: 音声認識	<input type="checkbox"/> 募集番号1: 音声認識
	<input type="checkbox"/> 募集番号2: データの利活用	<input type="checkbox"/> 募集番号2: データの利活用
	<input type="checkbox"/> 募集番号3: RPA (Robotic ProcessAutomation)	<input type="checkbox"/> 募集番号3: RPA (Robotic ProcessAutomation)
	<input type="checkbox"/> 募集番号4: 働き方改革	<input type="checkbox"/> 募集番号4: 働き方改革
	<input type="checkbox"/> 募集番号5: セキュリティ	<input type="checkbox"/> 募集番号5: セキュリティ

⇒ 以下 記入願います

お名前	ふりがな		男性 ・ 女性 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	漢字氏名		
貴社名			
所属部署			
住所	郵便番号(      -      )		
	(ビル名)		
TEL			
FAX			
MAIL			